

『ルナルナ』×『ドゥーテスト』の共同妊活サポートプロジェクト発足
第一弾アクション「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」
“世界で一番あたたかい取扱説明書”プロジェクトムービー公開

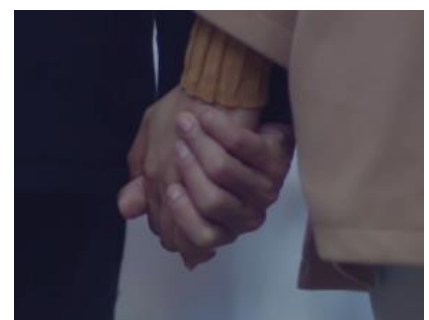
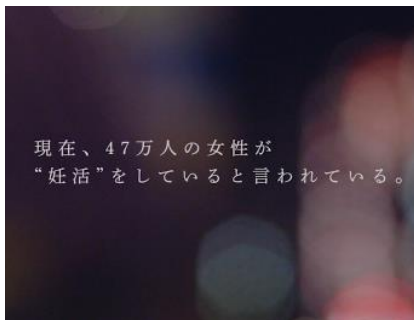
株式会社エムティーアイが運営するライフステージや悩みにあわせて女性の一生をサポートする健康情報サービス『ルナルナ』は、ロート製薬株式会社（以下、ロート製薬）が販売する排卵日予測検査薬『ドゥーテスト®LHa』（以下、ドゥーテスト）と共同で、夫婦のための妊活サポートプロジェクト“Hand in Hand プロジェクト”を発足。第一弾アクションとして、世界で一番あたたかい取扱説明書～「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」と題したプロジェクトムービーを国際女性デーの3月8日より公開します。

動画 URL: <https://youtu.be/Siy88Mt-G74>

◆“世界で一番あたたかい”プロジェクトムービー

今回「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」の完成に伴い2月2日の「夫婦の日」に、実際にこれから“妊活”に取り組もうとする夫婦の協力のもと、妻から夫へ“世界で一番あたたかい取扱説明書”をサプライズでおくる様子に密着したドキュメンタリームービーを制作しました。

日々の生活のなかで、妊活についてきちんと向き合う時間がとれない結婚2年目の夫婦。妊活への不安を抱えながらも、なかなか本音を伝えることのできない妻から夫へ、「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」が届けられました。“世界で一番あたたかい取扱説明書”が夫婦の間をどのように結ぶのかが描かれています。



《ストーリー》

共働きで結婚2年目の夫婦。妊活について夫とも話し合っているが、タイミングが合わないことも多くなかなか前に進まない不安をインタビューで打ち明ける妻。

そんな2人のもとに、2月2日の「夫婦の日」にある贈り物が届きます。

差出人には妻の名前が。不思議そうな表情で夫がその贈り物を開けてみると・・・

「私をどう扱ったらいいかわからず困っているあなたの顔を見ると、ごめんねと心の中では思う。

でもどうしてほしいのかうまく自分でも伝えられないからこの本を贈ります」

とのメッセージと共に彼女から届いたのは、“世界で一番あたたかい取扱説明書”「THE MOST LOVING

INSTRUCTION MANUAL」。

そこには「日々のわがままに見えるような素振りも実は甘えたいだけ」「恥ずかしいかもしれないけど、まじめに話し合いたいときもある」など普段はいえない本音や、ホルモンバランスによって影響される女性のカラダのリズムについてなど、妻のカラダやココロの変化についてが「取扱説明書」という形で綴られていました。

日常では気付くことのできなかつた妻の気持ちを初めて理解できた夫は思わず涙。一人で考えすぎずに一緒にがんばろうという気持ちを改めて確かめ合った2人は、手と手を取りあい新たな一歩を踏み出します…。最初は不安そうな女性が、最後には安心したやわらかい笑顔になる表情の変化にも注目です。

タイトル : 世界で一番あたたかい取扱説明書～「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」

公開日 : 2017年3月8日(水)

公開URL : <http://hihp.jp>

◆妊活中の夫婦をつなぐ“Hand in Hand プロジェクト”

本プロジェクトは“妊活にまつわる様々なギャップを埋めること”をテーマとしています。

厚生労働省の発表によると1970年代の第二次ベビーブーム以降、出生数は減少傾向にあり、2016年には統計開始(1899年)以来はじめて100万人を割り込む結果となりました。出生率の低下や少子化が大きな社会問題となるなかで、政府主導だけでなく民間企業を含めた社会全体での対策・支援が必要となってきています。

『ルナルナ』とロート製薬は、これまで女性のライフステージに合わせたサービスや製品の提供を通じて女性のココロとカラダによりそってきた企業として、新たな視点でこの課題に取り組むべく2016年から両社で協議を重ねてきました。そのなかで明らかになったのが、女性たちの抱える“妊活”そのものへの漠然とした不安と、その背景にある“パートナーとのギャップ”です。

「子どもを持ちたいと思っているものの、パートナーが協力的ではない」

「妊活をはじめるとあって、パートナーにどう切り出しているかがわからない」

このような声を受けて、“妊活”に関するパートナーとのギャップを取りのぞき、どちらかに負担がかたよるのではなく、夫婦が同じ気持ちで、お互いに協力しあって妊活ができる環境を作ることを目的とし“Hand in Hand プロジェクト”が発足しました。プロジェクト名とロゴには、夫婦が手と手を取りあってともに未来へ進むきっかけを提供したいという願いが込められています。

—プロジェクトステートメント—

妊活。

その言葉の切実さに、苦しむ女性たちがいます。
その言葉の重たさに、戸惑う男性たちがいます。

おなじ空の下、手を取り合って、おなじ歩幅ですすんでいく。
それが、夫婦のカタチなのだしたら。
子どもについて考える、その時間を通じて、
お互いをもっと理解したり、いたわりあったりすることこそ、
本当に大切なことなのかもしれません。

不安なのは、どちらもおなじ。
だから、一緒に踏み出してみませんか。
世界でたった一人のパートナーを、
これまで以上に深く想い、知り、愛するために。

手に手をとって、
歩いていこう。

Hand in Hand

プロジェクトサイト URL : <http://hihp.jp>

◆世界で一番あたたかい取扱説明書～「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」について

“Hand in Hand プロジェクト”の第一弾として取り組んだのが、女性から男性パートナーにギフトとしておくることができる世界で一番あたたかい取扱説明書～「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」の開発です。

“妊活”に向き合う上で生じやすい夫婦間のギャップを埋めるためのツールで、男性と女性で異なるココロとカラダの仕組みや一ヶ月間のリズム、妊娠する上で必要な知識などパートナーに理解しておいて欲しいことをブックレットにまとめた、世界でただひとつの自分自身の取扱説明書です。

様々な分野の専門家の協力をもとに、普段の生活の中で直接パートナーに伝えにくいことや、言葉では表現しにくいことをなるべく伝わりやすく表現し、このツールをきっかけに夫婦間のコミュニケーションが深まるように工夫されています。



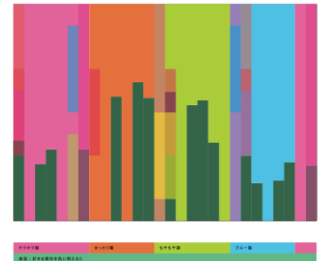
《「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」が届けるアイテム》

①男性が読みやすい形式にこだわった“取扱説明書”

女性側の「伝えたいことを口頭で伝えようとしても、相手がなかなか耳をかたむけてくれない」「話しているうちに感情的になってしまう」といった声から、なるべく男性が読みやすい形式・表現にこだわり“取扱説明書”の形態をとりました。“やってはいけないこと＝WARNING”から“故障かなと思ったら＝TROUBLE SHOOTING”まで、4章にかけて女性の声を伝える冊子になっています。

②女性のリズムを視覚的に表現した“COLORS”

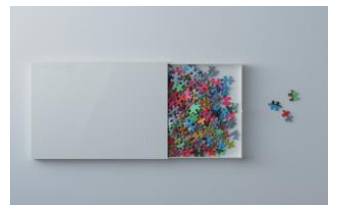
男性と比較してホルモンバランスの変化にもなう体調や感情の変動が大きい女性の約一ヶ月間のリズムを視覚的に伝えるために、その人の一ヶ月のココロとカラダの変化をデザインで表現する仕組みを開発しました
体温や気持ちの変化に関する基礎情報を入力することで、その人自身のリズムを色で表したオリジナルのデザインパターンが生成されます。



③夫婦のコミュニケーションを深める世界で一つのオリジナルギフト

冊子の最後には、読み終えた夫婦の間を結ぶコミュニケーションツールとして、“COLORS”で生成されたオリジナルのパズルと、オリジナルの楽曲が収められたレコードが添えられます。夫婦二人で共有できる時間や体験を作り出す世界で一つのオリジナルギフトを通じて、コミュニケーションをより深めてもらうことを目的としています。

レコードに収録されている楽曲は、“COLORS”同様に女性の一ヶ月のリズムの変化を元に構成されたオリジナル曲で、その人の基礎データによってアレンジが変化します。気持ちが穏やかになるよう、女性の安静時の心拍数より少し遅い60BPMのテンポで展開されています。



◆妊活中の女性の声を受けて、プロジェクトに込められた願い

『ルナルナ』が2014年に妊活中の女性1,240名を対象に行った調査では、「妊活中にストレスを感じる」と答えた女性は86.1%にもものぼりました。なかなか妊娠に至らない場合、自分を責めたり、人と比較したりして思いつめてしまう女性は多いようです。

しかし、妊活の悩みを和らげる方法は「夫に相談する」30.7%がトップとなっており、夫にしてほしいこととしては「会話の時間を増やし、悩みや愚痴を聞いてくれる」「家事を積極的にしてくれる」「ねぎらいやいたわりの言葉をくれる」などが上位に並びました。妊活においてはパートナーが何よりの支えであることがわかります。

また、妊活中に夫婦間ですれ違いを感じたエピソードのなかには「焦りすぎ、と言われた」「子供がほしいというくせ

に、努力をしてくれない」「何でそんなことを話し合わないといけないの？と言われた」など、一緒にがんばってほしいのにそのことが伝わらなくて悩んでいる女性の声がありました。

今回の“世界で一番あたたかい取扱説明書”「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」が、パートナーの大切さを改めて気付かせ、夫婦がストレスなく妊活と向き合えるための一助となることを願っています。

◆今後の展開について

「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」は、今回制作されたオリジナルモデルを元に、3月中にWEBコンテンツとしてプロジェクトサイト上で無償公開を予定しています。また今後、本冊子を元にしたワークショップやイベントなど様々なアクションを通じて、妊活に取り組む夫婦をサポートする活動を継続的に展開していきます。

《活動内容》

- ①“妊活”に関する正しい情報発信による漠然とした不安の解消
- ②“妊活”にまつわる男女間の意識・知識のギャップを取りのぞき、距離をちぢめる
- ③ 世の中へ“妊活”への理解を促し、“妊活”に取り組みやすい社会を作る

【参考資料「THE MOST LOVING INSTRUCTION MANUAL」開発協力】

全体監修:おたとしまさ

育児・教育ジャーナリスト、心理カウンセラー。子供が生まれたことをきっかけに、編集者として勤めた株式会社リクルートを退社。独立後、数々の育児・教育誌のデスクや監修を歴任し、現在は男性の育児・教育、子育て夫婦のパートナーシップ、無駄に叱らないしつけ方、中学受験をいい経験にする方法、学校・塾の役割、などについて、執筆・講演活動を行う。

男性にむけた子育て支援サイト「パパの悩み相談横丁」を運営。



監修にあたってのコメント

夫婦の間では、気をゆるした者同士であるが故に、時に相手への甘えが発生します。相手の立場にたつことを忘れて自分の要求だけを伝えしまったり、相手の立場にたつて言葉を選ぶことを忘れてしまったり。そんなちょっとしたことから、夫婦間のディスコミュニケーションが発生し、時に深い溝となることもあります。

考えや視点が異なる夫婦間の橋渡し役を担う本ツールの制作に際しては、女性のことを男性に伝えるものでありつつも、それが一方的な押し付けにならない表現方法を模索しています。「禁止事項」「仕組解説」「日々のメンテナンス」「故障かなと思ったら」というように一般的な取扱説明書にならって構成はしていますが、モノの取扱説明書と大きくことなるのは根底に“完璧を求めなくていい”というメッセージが込められている点です。夫婦間では完璧を求めすぎること、行き詰まることも少なくありません。

このツールを手にとった男女それぞれが、改めて相手との関係を見つめ直し、相手を思いやる気持ちを持つきっかけになればと考えています。

「COLORS」開発:SPREAD

山田春奈と小林弘和によるクリエイティブ・ユニット。環境・生物・物・時間・歴史・色・文字、あらゆる記憶を取り入れ「SPREAD＝広げる」を生み出す。主な仕事に、工場見学イベント「燕三条 工場の祭典」、貼ってはがせる空間装飾ツール「HARU stuck-on design;」、「萩原精肉店」VI など。2004年より、生活の記録をストライプ模様で表す「Life Stripe」を発表して注目を集め、スパイラルガーデン(東京、2012年)、ミラノフオリサローネ(イタリア、2012-2014年)、RappazMuseum(スイス、2014年)、茨城県北芸術祭(茨城、2016年)などで展覧会を開催。2017年には国立新美術館開館10周年記念ビジュアルを手掛ける



開発にあたってのコメント

SPREAD では 2004 年より、生活の記録を色で表現するアートワーク「Life Stripe」を展開しています。これは睡眠・食事・くつろぎ・仕事といった 1 日の行動を、リサーチに基づいて選定した 21 のカラーに置き換え、24 時間の時間軸に沿って記録することから、それぞれ異なるストライプ模様を生み出します。この「Life Stripe」作品を通し、“自分とは異なる誰かの時間を視覚的に体感すること”が様々な感情や気づきを生み出すことができると実感しています。

男性は女性の体の一ヶ月のリズムの変化を実際に体験することはできません。言葉では伝わりにくいこの変化をビジュアルとして表現することで、男性にも新しい発見や視点が生み出せるのではないかと考えました。「COLORS」ではホルモンバランスの変化にともなう体温の変動と日々の生活の変化を色に変換し、一人一人全く異なる模様が生成されます。

この模様を眺めながらパートナーと意見交換する時間もとても重要なことです。新しい気づきの発見の機会を提供できればと考えます。

◆スタッフリスト

総合企画構成	
Drill+テラモバイル	
CD :	中島 和哉 (Drill)
プランナー :	伊吹 圭策 (Drill)・村木 みちる (Drill) 森川 祐樹 (Drill)

Hand in Handプロジェクト	
コピーライティング :	渡辺潤平
ロゴデザイン :	村上高士 (m2)

ブックレット	
監修 :	おおたとしまさ
AD :	高谷 簾 (AD&D)
“COLORS”開発 :	SPREAD
ライティング :	笹原 風花
イラストレーター :	赤池 奈津希
音楽 :	斉藤 尋己

プロジェクトムービー	
CD :	中島 和哉 (Drill)
演出 :	金野 恵利香
Pr :	佐野 陽一 (DNA)
AP :	吉崎 史華 (DNA)
撮影 :	榊原 孝
照明 :	浦田 寛幸
アニメーション :	dwarf
キャスト :	GOLD CAST
メイク :	木内 真奈美
スタイリング :	西尾 潤子
PM :	南條 都 (DNA)
音楽 :	Otoco
Post production :	IEMOTO

<各ブランドについて>

■ドゥーテスト®LH 排卵日予測検査薬

尿中の LH の変化を捉え、最も妊娠しやすい時期である排卵日を約1日前に予測する検査薬です。

採尿部が大きいので、尿がかけやすく、ハネにくい構造なので、2秒でしっかり尿をキャッチします。

スティックだけで簡単に判定できる排卵日予測検査薬です。

販売名:ドゥーテスト®LHa

第1類医薬品

★ブランドサイト

<http://jp.rohto.com/dotest/products/lh/>

★製品に関するお問い合わせ

お客さま安心サポートデスクフリーダイヤル 0120-610-219

受付時間 9:00-18:00(土、日、祝日を除く)

※「ドゥーテスト」は、ロート製薬株式会社の登録商標です。





サイト名	ルナルナ®
概要	<p>ライフステージや悩みにあわせて女性の一生をサポートする健康情報サービス</p> <p>＜無料コース＞ 生理日予測を始めとする、女性のカラダとココロの健康管理サービス。 過去の生理日から生理日・排卵日を予測し、日々の体調変化をお知らせします。</p> <p>＜ベーシックコース＞ デリケートな女性のカラダとココロの健康情報サービス。 生理日管理に加えて、あなたにあったカラダやお肌、ココロの状態を365日サポートします。</p> <p>＜ファミリーコース＞ 妊活から妊娠・出産までを独自の予測ロジックやアドバイスでサポートするサービス。 妊娠しやすいタイミングを「仲良し日」としてお知らせし、妊活を厚くサポートします。</p>
課金額(税抜)	ベーシックコース:月額180円 ファミリーコース:月額300円
アクセス方法	『ルナルナ』で検索

※『ルナルナ』は(株)エムティーアイの登録商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報室

TEL :03-5333-6323 FAX: 03-3320-0189

E-mail: mtipr@mti.co.jp URL: <http://www.mti.co.jp>

一般のお客様からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ コンタクトセンター

E-mail: newlnln_support@cc.mti.co.jp